



日本化学会東北支部福島地区講演会

「近代化学の父，ラボワジエの生涯」

「ラマン散乱の発見と化学への応用」

石井菊次郎先生（学習院大学名誉教授）

主催 公益社団法人日本化学会東北支部

共催 日本大学工学部

日時 平成30年12月5日（水）

16時20分～18時00分

場所 日本大学工学部 70号館 7034室

詳細は大学ホームページのアクセスマップをご覧ください。

<http://www.ce.nihon-u.ac.jp/access/>

対象 化学に興味のある、高校生、大学生、教職員、一般の方

参加申し込み 参加費無料、事前の申し込みは不要です。

内容

高校の化学でも習った、質量保存の法則をみつけたラボワジエの生涯について、先生の視点からお話しいたします。また、1928年にC.V.ラマンによって発見されたラマン散乱について、その発見史についてもお話しいたします。ラマン散乱は先生ご自身もご研究で用いられた手法ですので、その仕組みや最近の発展についても簡単に解説して頂きます。皆様のご参加をお待ちしております。

連絡先

加藤 隆二

日本大学工学部生命応用化学科

〒963-8642

福島県郡山市田村町徳定字中河原1番地

電話：024-956-8815

e-mail: katoh.ryuzi@nihon-u.ac.jp